

## 5 飯伊地域 (飯田市、松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、売木村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村)

### 創りたい 新たな時代 伝えよう 支えあう力 生き続ける文化

#### 地域の特性

天竜川と雄大な山々が澄んだ水と空気を育み、日本有数の段丘地形が自然景観に独特の魅力を添えています。霜月祭や大鹿歌舞伎など古くから地域の絆によって受け継がれてきた伝統芸能は、人々を結びつける共同体の魅力として感動を与えています。

産業は、高い技術を活かした次世代自動車や航空機部品、水引や半生菓子に代表される地場産品などの製造や、四季を通じて特色ある農林産物の生産が行われており、また、多彩な食材や資源は、訪れる観光客に親しまれ、地域経済を支えています。

さらに、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の整備による移動時間の飛躍的な短縮は、グローバル社会の中で、地域が発展する大きな可能性を有しています。

#### 地域の課題

少子高齢化と人口減少が進展する中で、リニア中央新幹線と三遠南信自動車道の整備により、利便性の向上や交流人口の拡大はもとより、産業振興や暮らしの向上などが期待されることから、整備効果を地域内外の発展に結びつける取組が必要となります。

また、山間地を中心に狭くて急カーブが多い道路の整備を推進するとともに、豊かな自然を次世代に引き継ぐため、環境保全の意識を高めていく必要があります。

さらに、東日本大震災の教訓や隣接県にある原子力発電所を視野に入れた防災の取組に加え、保健・医療・福祉など様々な分野において安全で安心な地域づくりを進める必要があります。

合わせて、地域の発展は、人の営みにより達成されることから、次代を担う人材の育成やU・Iターン者の受入体制の整備を促進することが求められています。

#### 地域プロジェクト

##### 新しい時代を見据えた地域づくりプロジェクト

##### 活力ある地域づくりの推進

リニア中央新幹線の開業や三遠南信自動車道の供用開始により、国内外からの交流人口の拡大が期待されるため、訪れる人々に喜ばれるよう、自然景観、田園風景などを保全し、街並みと自然、農山村が共生する地域づくりを、市町村、南信州広域連合と連携しながら検討します。

また、移住・交流を促進するため、情報発信や受入体制の整備など、地域の特色を活かして活力を生み出す取組を支援します。

##### 次世代につなぐ環境保全とエネルギー対策の推進

間伐の推進に加え、上下流域の交流から育まれる隣接県の住民との協働による林業体験などを支援し、森林保全に取り組みます。

また、小水力、太陽光、木質バイオマスなどの自然エネルギーの導入を促進するための検討や普及啓発、二酸化炭素排出量や廃棄物の削減を進めるため、エコドライブやレジ袋の削減などに取り組みます。

さらに、環境保全に向けた普及啓発を行い、自然環境を大切にすることを育みます。

#### 魅力ある地域づくりと交流を促進する交通基盤整備の推進

リニア中央新幹線の開業を見据え、将来の上伊那、飯伊地域の広域的な道路ネットワーク計画を策定し、それを踏まえて事業化に向けて取り組むとともに、県内リニア駅と中央自動車道とのアクセスを、国、市町村等と検討します。

また、三遠南信自動車道の現道活用区間やアクセス道路、飯田都市環状道路、中山間地の振興を支援するための道路整備を推進します。

### 達成目標

指 標 名	現 状	目 標 (平成29年度)
都市農村交流人口	195,340人 (H23年度)	205,000人

### 未来を拓く産業づくりプロジェクト

#### ものづくり産業の推進

融資制度による中小企業の経営安定化、航空機部品の製造など成長産業の競争力強化、研究開発型企業の誘致、企業連携による技術開発や共同受注の取組を支援します。

また、地域の産業を担う技術者の確保やデザイン系分野をはじめとした学術研究機能の強化に向けた検討などについて、関係機関と連携しながら、人材育成の充実に向けて取り組みます。

#### 心に残る観光の魅力づくりと農商工連携の推進

自然景観、グリーン・ツーリズムなどの観光情報を発信し、三遠南信地域や他地域との連携を強化するとともに、幅広い観光関係者が、おもてなしや地域を大切にすることを育み、観光の魅力を高めます。

また、観光事業者の相互交流、観光ガイドの育成など連携を強化する取組を支援して地域内を周遊する観光を促進し、再び訪れたい地域を目指します。

さらに、観光や流通事業者と農林産物や食品生産者との商談会の実施により、地産地消や販路拡大の取組を推進します。

#### 競争力のある攻めの農林業の推進

農業は、市田柿のブランド化、りんごやなし栽培の省力化と早期多収が可能となる新技術の導入を促進し、生産振興に取り組みます。

林業・木材産業は、強度などの品質や産地を明確にした製材品の銘柄化や県産材の価格が高いイメージを払拭する県外向けの取組を支援し、製材品の競争力を高めます。

これら地域を代表する農林産物を、県内外で開催される商談会に出展し、販路拡大を促進します。

また、技術と経営力を持つ企業的農業経営体や新規就農者の育成、農林業の基盤整備を推進するとともに、野生鳥獣被害対策として、隣接県と連携した捕獲体制の強化や狩猟者の確保などに取り組みます。

#### 達成目標

指標名	現状	目標 (平成29年度)
観光地利用者数	384万人 (H23年)	400万人 (H29年)
建築用製材品出荷量	7,000m <sup>3</sup> (H23年度)	10,000m <sup>3</sup>
商談会等による農作物取引新規契約	8件 927千円 (H23年度)	30件 12,000千円

### 安全・安心な暮らしと災害に強い基盤づくりプロジェクト

#### 地域防災体制の強化

東海地震などの大規模災害を想定した防災訓練、自主防災組織の育成、消防団員の確保を支援するとともに、住民の防災意識を高め、地域防災体制の強化に取り組みます。

また、原子力災害に対応した連絡体制の整備や通信手段の確保など隣接県との広域的な防災連携を強化します。

#### 災害に強い基盤整備の推進

緊急輸送路における橋梁の耐震補強、通行車両の安全確保のための国県道の防災対策、土砂災害警戒区域等の指定による危険箇所の周知、河川の治水対策、砂防施設や治山施設の整備、住宅や建築物の耐震化の支援、県有施設の耐震化、帰宅困難な道路利用者の一時避難場所として、「道の駅」の防災機能の強化を進めます。

また、集落の孤立対策として、通信手段の確保やヘリポート整備などを促進します。

さらに、橋梁など公共土木施設の計画的な維持管理や農業用水路など土地改良施設の補修や更新を進めます。

#### 交通安全対策による安全な地域づくりの推進

通学路における児童の安全を確保するため、教育委員会、警察、道路管理者による危険箇所の点検を踏まえた安全対策を推進します。

また、高齢者の交通事故を抑止するため、交通安全教室の実施などにより、交通安全の意識を高めます。

#### 達成目標

指標名	現状	目標 (平成29年度)
基幹的農業水利施設更新による受益面積	500ha (H22年度)	1,350ha
住宅の耐震化率	68.5% (H20年度)	90.0%

## 支え合いによる医療・福祉の充実と健康づくりプロジェクト

### 地域医療の充実

循環器疾患や脳卒中に対する救急医療機能、がん診療の機能強化のための医療機器整備を支援します。

また、医療関係機関と連携した医療職等就職ガイダンスや人材バンクなどの取組により、地域で不足する医師、看護師、介護職員など医療関係従事者の確保に努めます。

### 子育てしやすい環境づくり

周産期医療の機能強化のための医療機器整備、病児・病後児保育の提供、放課後児童クラブによる子どもの安全・安心な居場所づくりなど、安心して産み、育てやすい環境づくりを支援します。

### 生きがいのある生活と支え合う社会の形成

高齢者、障害者等が快適に暮らすことができるよう、特別養護老人ホーム、グループホームなどの整備を支援します。

また、住み慣れた地域で安心して生活が営めるよう、自治会、保健福祉団体、NPOなど地域で活動する組織と連携し、地域ぐるみで支え合う取組を推進します。

さらに、障害者就労支援ワーカー、母子家庭等就業支援員、求人開拓員などと連携して、就労機会を得ることが困難な方に対する就労の自立を支援します。

### 達成目標

指 標 名	現 状	目 標 (平成29年度)
地域包括ケア体制整備に取り組む日常生活圏域数	-	19日常生活圏域